

ほっと すぺ〜す

No.115
2020・4



今号では

全国手をつなぐ育成会連合会 事業所協議会

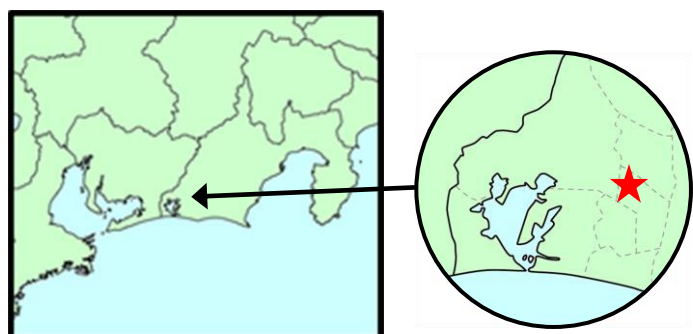
- ◆全国手をつなぐ育成会連合会の法人化にあたって
- ◆2020年度（令和2年度）事業所協議会 事業計画と予算について



【ウイズ半田の皆さん】

全国の事業所から

(特非) 六星
ウイズ半田
《静岡県 浜松市 東区》



ほっとすぺ〜す

今号の目次

No.115 2020年4月発行

- 3  全国手をつなぐ育成会連合会の法人化にあたって
一般社団法人 全国手をつなぐ育成会連合会
会長 久保 厚子
- 4  明けない夜はない！
全国手をつなぐ育成会連合会 事業所協議会
運営委員長 松崎 伸一
- 6  2020年度（令和2年度）
全国手をつなぐ育成会連合会 事業所協議会 事業計画
- 9  2020年度（令和2年度）
全国手をつなぐ育成会連合会 事業所協議会 予算
- 10  全国の事業所から
ウイズ半田（静岡県 浜松市 東区）
- 12  編集後記

おいせ

アンケートのご協力ありがとうございました

前号では、急遽実施したアンケートでは、多くの皆さま方にご協力をいただきありがとうございました。

4月には緊急事態宣言が出されて以降、事業所も感染への不安や経営の心配を抱えながら日々を過ごしているかと思えます。

緊急事態宣言も長期に渡るといった予測もありますので、くれぐれも健康管理にはお気を付けください。



全国手をつなぐ育成会連合会の法人化にあたって

一般社団法人 全国手をつなぐ育成会連合会
会長 久保 厚子

全国の手をつなぐ育成会・親の会の皆さま、育成会活動を応援してくださる皆さまへご挨拶申し上げます。

本会は、令和2年4月1日付けで一般社団法人格を取得し、「一般社団法人 全国手をつなぐ育成会連合会」として新たなスタートを切りました。

今回の法人格取得にあたっては、事業所協議会の皆さまを社団の社員として迎えることが叶いませんでしたが、今までどおり変わらず歩調を揃え進んで参りたいと思います。

この30年は、私たち育成会の運動の成果もあって、知的障害者福祉が大きく前進した時期となりました。障害福祉サービス、障害者雇用、特別支援教育、そして虐待防止や差別解消、意思決定支援や選挙権回復などの権利擁護、そしてアール・ブリュットをはじめとする文化芸術活動といった取り組みが進められました。

しかし、こうした法制度の改善も、各地域で実際に活用されていなければ意味がありません。新しくできた法律や制度を広くお伝えし、活用できるように支援することも、全国手をつなぐ育成会連合会の役割と考えております。どうぞ、機関誌『手をつなぐ』を手に取りご利用ください。

他方で、改善すべき課題も数多く残されています。

障害基礎年金の改善、一向に減らない障害者虐待や差別の解消、真に使いやすい成年後見制度の利用促進、地域生活を支える福祉サービスの拡充、強制不妊手術問題の解決、そして津久井やまゆり園事件を受けた共生社会の実現――。こうした課題の改善に向けて、全国で10万人の会員数を擁する55の正会員の声と事業所協議会の皆さまの意をくんで、国や関係機関へ働きかけ、知的障害者福祉の向上を目指します。

育成会活動の基本は、全国それぞれの地域における知的障害のある人と家族の幸せです。事業所協議会の皆さまと共により一層連携を強くして取り組んでまいりたいと思います。皆さまの末永いご支援とご協力を、心からお願い申し上げます。

【追伸】

4月より働く親御さん等の所得を保障する保険事業を開始しました。

事業所協議会の職員の皆さんも、機関誌『手をつなぐ』をご購読いただければ会員扱いで保険に加入することができます。

詳しくはホームページ（<http://zen-iku.jp/>）の「手をつなぐ暮らしのおたすけプラン」のバナーからご覧になってください。パスワード（zeniku55）を入れると保険概要を閲覧することができます。是非、ご購読いただきご加入ください。



全国事業所協議会より

明けない夜はない！

全国手をつなぐ育成会連合会 事業所協議会

運営委員長 松崎 伸一

まだまだ先の見えない新型コロナウイルス感染症です。

自宅にとどまる「ステイホーム」が呼び掛けられ、異例のゴールデンウィークが始まります。

皆さんの事業所は今どんな状況でしょうか。

私の周囲では在宅勤務、テレワークがじわじわと増え、障害福祉サービスでは通所自粛が進み、ほぼ閉所状態。利用者の声が聞こえてこない施設になっているところが多くなっているようです。寂しくもあり、職員の皆さんには精神的にも肉体的にもストレスがかかっていると思いますが、今は外出を控え、人との接触を極力避けていただきたいと思います。



また、4月27日の朝日新聞一面に、千葉県船橋市が設置している北総育成園（所在：東庄町）の現状についての記事が掲載されました。3月下旬の感染判明以来、計121名の利用者・職員等がウイルスに感染した状態です。「2次感染を防ぎながら少ない職員と医師で、知的障害のある入所者の介助と診療を両立させる」取り組みが続いています。どの事業所でも起こりうることで、他人ごとではないと思います。

事業所の皆さんからは、「新型コロナウイルスに関連する情報が、多すぎて対処できない！」との声を多数いただいています。正直なところ厚労省、都道府県、地元自治体、関係団体などから発信される情報の波にのまれている状態だと思っています。

事業所協議会では、全国7ブロックの運営委員を中心に新型コロナウイルス対策部を設けて情報の収集をし、わかりやすい情報発信を心掛けたいと思います。現在ニュースの号外の発行もしています。報酬取得のためのガイドラインも出していますので参考にしてください。よろしくお願ひ致します。

これらに関わることで補足・訂正等、ご意見・ご要望がありましたら、遠慮なく事業所協議会事務局までお願いいたします。

そのような中、4月1日には全国手をつなぐ育成会連合会が法人格を取得し、「一般社団法人 全国手をつなぐ育成会連合会」が誕生しました。

法人格の取得にあたっての設立理事会等は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止により、集まっていたいただいていたの開催はできなくなってしまいました。東京に新事業所も構え、新法人としてスタートした育成会です。常務理事兼事務局長として、又村あおいさんも迎え、今後の活躍に期待できると思います。

そして、早速4月23日には、号外2号でもお知らせしたとおり、又村あおいさんを講師としてプロファウンド（株）主催でZoomによるオンライン研修会が行われました。内容は「新型コロナウイルス感染症の拡大防止を踏まえた事業所における対応について」であり、今回は事業所運営部分に焦点を当てたものでした。ご覧になられた方も多いかと思います。先にお配りした報酬取得のためのガイドラインの内容もすべて入っています。現在この資料を皆さんにお配りできないか検討しています。後日、ニュースの号外でお知らせいたしますのでお待ちください

一方で、育成会連合会では残念なことに2020年12月までの関連する行事・イベント・大会等はすべて中止となりました。事業所協議会の今年度研修大会は2021年2月に大阪市で企画しています。今後の状況によって開催の判断をさせていただきますが、現在は実施に向けて準備を進めています。予定通り開催できるよう、事態の好転を願っています。

なお、全国手をつなぐ育成会連合会の法人化にあたり、全国事業所協議会から、私、松崎が理事に就任いたしました。これからも障害福祉サービスの発展、会員法人・事業所の発展にお役に立てればと思います。皆さまのご協力をお願いいたします。

2020年度が始まって早々、国難とも言える新型コロナウイルス感染症ですが、一人ひとりの過ごし方によって終息する日は必ず来ます。

「明けない夜はない」と信じています。



知的障害児者・自閉症児者のための
2019年度版

生活サポート総合補償制度

普通傷害保険(知的障害者等福祉)■体傷害保険特約、地震・噴火・津波危険補償特約セット

2019年 おすすめプランの主な特長

(補償プランB掛金23,000円の場合)

- ①病気・ケガの入院給付金が1泊2日以上の入院から補償
- ②高額賠償事故に備え、個人賠償を最高3億円まで補償
- ③ケガの場合の補償が入院保険金が5,000円、通院保険金が3,000円

被保険者 (補償の対象者)	補償期間 (保険のご契約期間)	掛金
知的障害児者または自閉症児者をご加入できます。	2019年4月1日から 1年間	入院2日目から補償プランB 掛金… 23,000円 (保険料19,810円) 入院4日目から補償プランA 掛金… 17,000円 (保険料14,810円)

詳細は担当代理店・扱者または引受保険会社にお問い合わせください。また、ご契約の際には、事前に重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)を必ずお読みください。引受保険会社の損害保険募集人は、保険契約の締結の代理権を有しています。

保険のお問合せはこちら

■担当代理店・扱者
株式会社 ジェイアイシー
〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-2-11
新宿三井ビル2号館2F
TEL: 03-5321-3373
FAX: 03-5321-4774
受付時間: 午前9時～午後5時
(土・日・祝日、年末年始を除く)

引受保険会社

■引受保険会社
AIG損害保険株式会社
<https://www.aig.co.jp/sonpa>
東京第二プロチャネル営業部
〒163-0814 東京都新宿区西新宿2-4-1
新宿NSビル14階
TEL: 03-6894-9110
受付時間: 午前9時～午後5時(土・日・祝日、年末年始を除く)

ご加入のお問合せはこちら

■一般社団法人 全国知的障害児者生活サポート協会
連絡先はTEL又はホームページにてご確認ください。
TEL: 03-5577-6351 <http://www.zensapo.jp>
加入窓口は全国の全道知的障害児者生活サポート協会傘下の各都道府県団体の事務局となります。

2018年11月現在の内容です。(ID-003490 2019.11)



全国事業所協議会より

2020年度（令和2年度）全国手をつなぐ育成会連合会 事業所協議会 事業計画と予算について

全国手をつなぐ育成会連合会（以下、全国連合会）では3月30日に書面審査で役員会を行い、2020年度（令和2年度）の全国連合会全体の事業計画を策定しています。

全国連合会の事業計画の中には、事業所協議会の事業計画も含まれており、事業所協議会運営委員会では、1月25日に沖縄で開催した第4回運営委員会の際、連合会に提出する事業計画（案）を検討しています。

今回は、全国連合会に提出して承認を受けた事業所協議会の事業計画を掲載いたします。

2020年度（令和2年度） 全国手をつなぐ育成会連合会 事業所協議会 事業計画

地域で暮らす障害者の身近な日中活動や就労の場である事業所等の質的な向上と発展を図り、共に暮らす地域づくりの役割を担うために次のような運動と活動を進める。

なお、これらの取り組みや活動に当たっては、（一社）全国手をつなぐ育成会連合会並び各正会員との連携を図り、一体的に進めることに努める。

1. 事業所協議会の組織強化と拡大

- 1) 事業所協議会運営委員会を定期的で開催する。（年4回程度）
- 2) 運営委員の役割分担を明確にして組織の機能の強化を図る。
- 3) 各ブロックの事業所協議会の実態の把握に努め、ブロック内の組織の強化と拡大の取り組みを進める。
- 4) 各ブロックに運営委員補佐を置き、各ブロック協議会運営委員会を行う。

2. 会員相互の支援・交流

- 1) 事業所協議会ニュースを発行し、情報提供と会員相互の交流を推進する。
- 2) 事業所協議会全国研修大会を開催する。今年度は大阪市にて開催。
- 3) 全国研修大会で捉えきれない課題をテーマにして、地域セミナーを1～2回開催する。
- 4) 支援力の強化やリーダー育成を目的にしたブロックごとのセミナー・ワークショップ等の研修会の開催に対し支援を行う。

3. 共に暮らす地域づくりの推進

- 1) 協議会加盟の事業所が、利用者の最も身近な地域での支援を積み上げてきた実績と、地域に根付いた事業所としての「良さ」を再確認し、地域貢献や地域づくりの視点から、活動の充実・発展させる取り組みを支援する。
- 2) 地域の他の社会資源等と連携し、現在の事業に加え利用者の高齢化や重度化に対応した「住まい」の確保等、共に暮らす安心、安全な地域生活支援の役割を担う取り組みを進める。
- 3) 地域生活支援拠点の整備に取り組む事業所を支援する。

4. 政策・制度提言等

- 1) 知的障害のある人たちをはじめ地域で生活する障害者の就労支援・地域生活支援のため、制度政策提言に取り組む。
- 2) 事業所の実態・課題を調査し、次の改定に向けて政策等の提言を行う。

5. その他

- 1) 各事業所や事業所協議会の充実と発展、地域づくりの推進に資する課題について、（一社）全国手をつなぐ育成会連合会と共に取り組みを進める。
- 2) 事業所協議会の組織のあり方、連合会との関係や会費等について引き続き検討する。

2020年度（令和2年度）事業所協議会運営委員会の役員構成と役割分担

1. 役員構成

○ 委員長 松崎 伸一 （関東・甲信越ブロック）

○ 副委員長 田中 寛 （九州ブロック）

○ 事務局長 石川 明博 （東北ブロック）

○ 委員 門内 勇治 （北海道ブロック）

遠藤 洋輔 （東海・北陸ブロック）

飯塚 聡 （近畿ブロック）

岩月 成臣 （中国・四国ブロック）

○ 事務局 岩手県手をつなぐ育成会

2. 役員分担（◎は担当責任者）

役 割	担当委員	業 務 の 概 要
統 括	◎ 松 崎 伸 一	全国育成会連合会への対応 （連合会理事）
統括補佐	◎ 田 中 寛	統括業務の補佐
研 修	◎ 遠 藤 洋 輔 松 崎 伸 一 飯 塚 聡	全国研修大会の企画・運営、ブロック研修 の支援、研修課題の調査・研究ほか
広 報	◎ 飯 塚 聡 門 内 勇 治 石 川 明 博	協議会ニュースの企画・編集・発行、育成 会速報への対応ほか
政策提言	◎ 田 中 寛 石 川 明 博 松 崎 伸 一 岩 月 成 臣	会員のニーズ調査・政策・制度提言の研究、 調査、新制度への対応策の調査、研究、広 報、研修等提起ほか
事 務 局	◎ 石 川 明 博	事務局長（総務・予算・決算・渉外等）



代表の大沢は、障がい者支援施設「止揚学園」（滋賀県）
に関わって40年です。

福祉は、会計の世界を伴走型で歩かせていただいています。
今、時代はクラウド
ホップ・ステップ・ジャンプで支援です。（ホップは小規模作業所）
ホップの段階でのご予算は、会計指導付き会計ソフトレンタルで、
月額1万円（税抜）からですが、ご相談に応じています。
お客様の大半は、NPO法人・社団法人・社会福祉法人です。

今日も、ありがとうと言っただけの仕事を行います。

株式会社 大沢会計&人事コンサルタンツ

〒020-0137 岩手県盛岡市天昌寺町 7-25

（秋田街道：盛岡駅からタクシーで千円弱、盛岡インターからは5分）

TEL 019-643-3838 FAX 019-643-3837

ホームページは、“大沢会計” e-mail osawakaikei@tkcnf.or.jp

併設：大沢英夫税理士・行政書士事務所
大沢諄子特定社会保険労務士事務所

2020年度（令和2年度） 全国手をつなぐ育成会連合会 事業所協議会 予算

令和2年度 全国手をつなぐ育成会連合会 事業所協議会 収支予算
（自）令和2年（2020年）4月1日 （至）令和3年（2021年）3月31日

勘定科目		2020年度 予算 (A)	2019年度 予算 (B)	増減 (A) - (B)	備考
収入	事業収入	3,388,000	3,518,000	△ 130,000	
	事業所協議会会費収入	3,100,000	3,230,000	△ 130,000	
	広告費収入	288,000	288,000	0	
	受取利息収入	0	0	0	
	収入計 (1)	3,388,000	3,518,000	△ 130,000	
支出	事務費支出	3,390,000	3,390,000	△ 51,000	
	旅費交通費支出	1,500,000	1,500,000	0	
	研修研究費支出	1,410,000	1,410,000	0	
	事務消耗品費支出	94,000	41,000	50,000	
	印刷製本費支出	20,000	50,000	△ 30,000	
	通信運搬費支出	65,000	74,000	△ 9,000	
	会議費支出	20,000	30,000	△ 10,000	
	業務委託費支出	200,000	250,000	△ 50,000	
	手数料支出	30,000	30,000	0	
	雑支出	0	5,000	△ 5,000	
支出計 (2)	3,390,000	3,390,000	△ 51,000		
収支差額 (3) = (1) - (2)		49,000	128,000	△ 79,000	

令和2年度（2020年度）の予算の概要としては、昨年度（平成31年度・2019年度）より、事業所協議会ニュースの発行数を毎月発行としたため、寄稿者謝礼が増加したことから「事務消耗品費支出」が増加しています。一方で、電子メールによる送信としたことから、「印刷製本費支出」が減少しています。

最終的には予算策定時点では、約4万9千円が収支差額として発生していますが、有効活用できるようにミニセミナーの開催等も視野にいれています。

全国の事業所から

ウイズ半田〔特定非営利活動法人六星〕

（静岡県 浜松市 東区）



【事業所の外観】

法人名の「六星」は浜松出身の日本点字の父、石川倉次氏が揮毫した「六星照道」から由来しています。「六星照道」とは、「六つの星（1つの文字を点字では6つの点の組み合わせで表現します）が視覚障害者の生きる道を照らす」、つまり「点字が視覚障害者に希望をもたらす」という意味です。

ウイズ半田は浜松市にある就労継続支援B型事業所です。法人名にもあるように利用者さんのほとんどが視覚に障害がある（目が見えない・見えにくい）人達です。

ウイズ半田は日中活動の場、働く場なので毎日仕事をしています。日々行っている作業は、下請けの作業としてダンボールや自動車部品の組み立ての作業、自主製品として点字入りのマグネットやぞうきん、点字用紙を使ったりサイクル製品などを作っています。畑で野菜作りもしています。他にも名刺に点字を入れる仕事や広報紙の点字版の印刷も行っています。



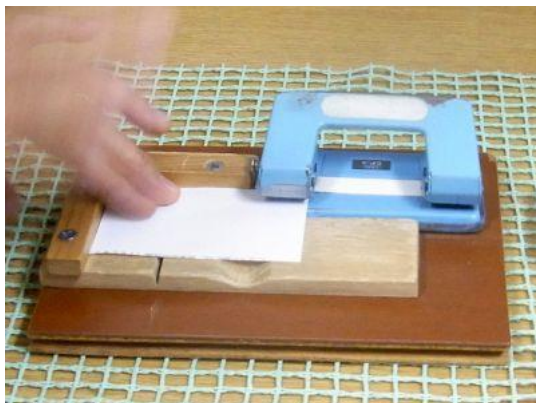
【点字印刷の作業】



【畑作業】

「目が見えないのに仕事ができるの？」と思われる方もいるかもしれませんが、目が見えなくてもできることはたくさんあります。

難しいこともありますが、少しの工夫と配慮があれば十分に仕事ができます。目が見えない人の作業は手の感覚や音を頼りに行うので「どうしたら目を使わずにできるか」を利用者さんと考えながら、支援スタッフは治具（じぐ）を作って作業に取り組んでいます。



【上下判別のくぼみを入れる治具】



【市広報用封筒に印を押す治具】

このように視覚に障害のある人が様々な作業に取り組んでいますが、法人で力を入れて広めようとしているのが、名刺への点字印刷になります。

視覚の障害のある人の困りごととして情報の獲得があります。書籍やパンフレットといった印刷媒体ではなかなか情報を得ることができません。その一つに名刺もあります。そこで、点字印刷もしているウイズでは、名刺に点字を入れる取り組みを、積極的に地域の皆さんにお知らせしています。持ちこみや郵送でも受け付けていますので、皆さんも名刺に点字印刷をしてみませんか？

これらの作業の他に年間を通じてお祭りや旅行、誕生会などのお楽しみも行事として取り入れ、利用者にメリハリのある生活が提供できるように心がけています。

ウイズ半田は今年で開所24年を迎え、現在事業所の拡張工事を行っています。

これからもウイズ（WITH）の名前の通り、作業もイベントもみんなで「一緒に」楽しんで活動を続けたいと思います

（特定非営利活動法人 六星 ウイズ半田 宮本 賢介）

あなたの名刺に点字を入れてみませんか

手渡された瞬間にやさしい点字の凹凸が手に伝わってきます。普段から視覚障害者に名刺を渡す機会の少ない方であっても、点字名刺を渡すことで、企業価値を高めることとあなたのやさしさが伝わります。

お知らせの方にもぜひご紹介ください！

受付（持ち込み・郵送でも）
1枚10円（100枚1000円）
普段お使いの名刺をお預かりいたします。郵送でも持ち込みでもどちらでも可能です。名刺にはタッチ（ユニバーサルデザイン）を入れさせていただきます。

点字製版
点字の版を作ります。
点字内容「四」会社名、お名前、電話番号、点字内容はご相談させていただきます。文字数などの制約があります。

点字加工・完成・納品
1枚1枚丁寧にプレス加工します。納期は1週間から10日程度みていただきます。（お急ぎ相談）

特定非営利活動法人 六星
ith
ウイズ蛸塚
TEL 053-489-5560
〒432-8018
静岡県浜松市中区蛸塚1-9-12

ウイズ半田
TEL 053-435-5225
〒431-3124
静岡県浜松市東区半田町104-3

【お問い合わせをお待ちしています】

編集後記

新型コロナウイルスとの戦いが重大な局面を迎えている。私たちの生活も一変したが、収束後は元に戻ると考えられている人も多いだろうが、1ミクロにも満たないウイルスが世界を根底から変え、新しい秩序が生まれようとしているような気がする。

例えば、①オンライン診療が当たり前ようになり、自宅で薬の受け取りが可能に？
②テレワークが進み都市集中型のオフィス需要が減退し、地方分散型へ移行する。③学校のIT活用が進みオンライン授業が普及する。④非接触型の外食産業等々いろいろな社会が変わるような気がする。

一方、テレワークが難しい私たちの福祉の働き方も変わるだろう。命や生活を守る仕事において、新しい秩序や支援方法を考えて行かなければならない。

とにかく、命を守るための最後の砦である、医療崩壊にならぬよう、今こそ全国民が人との接触を避け、新型コロナウイルスを収束させ、新しい社会の秩序と社会の立て直しを進められる事を願うばかりである。



（東北ブロック 石川 明博）

全国手をつなぐ育成会連合会事業所協議会
事業所協議会ニュース
『ほっとすぺ〜す』2020年4月号
（通巻115号）
2020年4月25日発行

【編集・発行】
全国手をつなぐ育成会連合会事業所協議会
東京都新宿区西新宿7-17-6 第三和幸ビル 2F-C
（事務局連絡先）
岩手県盛岡市下飯岡15 地割77-3
TEL 019 (613) 7200 定価100円

知的障がい・発達障がい・ダウン症・てんかんのある方のために

ぜんち共済ができること。

ぜんち共済 あんしん保険
東京海上日動の個人賠償責任補償付
少額短期健康総合保険（新告知型）2016年創設

知的障がい・発達障がい・ダウン症・てんかんのある方のための保険

- 病気やケガでの入院
- 虚待・差別・逮捕に対応
- 誤って物を壊してしまう…

最高日額1万円 | 弁護士費用補償 | 個人賠償責任補償最高5億円※

※（総合生活保険（個人賠償責任補償）引受保険会社：東京海上日動火災保険株式会社

ぜんち共済 こども傷害保険
東京海上日動の個人賠償責任補償付
権利保護補償付傷害保険（2016年創設）

特別支援教育を必要とされている方のための保険

- 日常生活でケガをすることが多い…
- トラブルに巻き込まれた際、誰も助けてくれない…
- 当事者同士での解決が難しい…

入院・通院を日額保障 | 弁護士がサポート | 示談交渉サービス付き

ネット申込・年払・月払OK | クレジットカード払OK ※ネット申込みのみ 詳しい資料のご請求・お問合せは下記までお気軽にどうぞ

※ご契約にあたっては必ず「ご契約に際しての重要事項」「約款」東京海上日動の「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点等がある場合には、ぜんち共済株式会社までお問い合わせください。



ぜんち共済株式会社

ZENCHI 関東財務局長（少額短期保険）第14号

〒101-0032 東京都千代田区岩本町三丁目5番8号岩本町シティプラザビル5F

コールセンター

0120-322-150

URL: <http://www.z-kyosai.com/>

ぜんち共済

検索

【2017年12月作成 17-T08668】

